

環	境	活	動	団	体	
	情	報	紹	介	冊	子



環境モデル都市

あまがさき

【この冊子について】

この冊子は尼崎市内で環境活動をしている団体を紹介した冊子です。

環境活動といっても、その活動内容は様々です。

本冊子をご覧いただき、イベントへの参加や環境の活動を始めるきっかけにしてみてください。

環境と調和して暮らし、働くまち あまがさき 尼崎市環境基本計画【概要版】

目標1 脱炭素社会の構築

- 方針① 消費するエネルギーを削減・脱炭素化します
- 方針② エネルギー効率の高い都市に転換します
- 方針③ 気候変動のリスクに備えます

目標2 循環型社会の構築

- 方針① ごみの発生を抑制します
- 方針② ごみを適正に処理します

目標3 自然共生社会の構築

- 方針① 生物多様性を理解し、自然からの恵みを活かします
- 方針② 生物の生息・生育場所を保全・創出します

目標4 安全で快適な生活環境の保全

- 方針 空気・水・土・静けさを大切にします

目標5 経済のグリーン化

- 方針① 環境配慮型のモノ・サービスを消費・普及します
- 方針② 環境に配慮した事業活動を行います

目標6 環境意識の向上・行動の輪の拡大

- 方針① 環境問題を知り、行動します
- 方針② 多様な主体と連携し、様々な場面に環境の視点を取り入れます

【目 次】

※ お申し込み・お問い合わせは直接掲載団体をお願いします。

※ 掲載団体は、掲載をご了承いただきました団体であり、市内全団体ではありません。
(50 音順を基本にご紹介しています。)

<団 体 名>

あまがさき環境オープンカレッジ実行委員会	1
尼崎コープ EARTH くらぶ	3
尼崎地区地球温暖化防止活動推進会	5
尼崎パックルネット	7
あまっこ川あそびサミット	9
アマフォレストの会	1 1
大庄元気むら環境サークル	1 3
こどもエコクラブ自然と文化の森協会・猪名川キッズクラブ	1 5
こどもエコクラブにこにこキッズ	1 7
護美奉行プロジェクト	1 9
自然と文化の森協会	2 1
食育サポーターの会	2 3
生活協同組合コープこうべ 第 1 地区本部	2 5
特定非営利活動法人あまがさき環境オープンカレッジ	2 7
特定非営利活動法人あまっこ市民エネルギープロジェクト	2 9
特定非営利活動法人日本もったいない食品センターecoeat 阪急塚口店	3 1
特定非営利活動法人はち	3 3
認定特定非営利活動法人フードバンク関西	3 5
コープサークル おりがみしましょ♪	3 7
特定非営利活動法人まいどいんあまがさき	3 8
豆島プロジェクトチーム	3 9
むこっ子ロード整備実行委員会	4 1
ヒメボタルの里サポータークラブ	4 3
武庫川づくりと流域連携を進める会	4 4
武庫川流域圏ネットワーク	4 5
ヤギ森ぼうけんたい	4 7
ヤマト運輸株式会社 阪神主管支店	4 9

環境活動団体票

だん たい めい 団 体 名	かんきょう あまがさき 環 境 オープンカレッジ実行委員会			
所在地	〒661-0012 尼崎市南塚口町 2 丁目 1 番 2-4 0 2 号			
代表者	役職・氏名	委員長 大原 一憲		
	住所	—		
連絡先	TEL	06-6421-0544	FAX	06-6421-0544
	E-mail	aoce@gb4.so-net.ne.jp		
	担当者氏名	事務局 濱田 百合子 猪岡 昌美		
設立年月日	平成 21 年 7 月 11 日			
会員・構成員数	実行委員 36 人			
団体の目的	市民・学校・企業・行政が一緒になり、環境について学び、交流の場を作り、市民の環境活動を応援するために設立。			
主な活動場所	尼崎市			
主な活動内容	●あまがさき環境オープンカレッジ事業 ・市民対象の環境啓発講座、イベント等の実施 ・環境に関する講座を公募し、採用された団体等への助成金の支払いや広報の支援 ・環境情報誌「あまがさきエコ通信」の発行（毎月） ・環境関連図書の貸し出し ・環境学習支援用品の貸し出し等			
安全対策	行事保険に加入、イベント実施マニュアルに沿って活動			
活動実績	エコあまフェスタの開催（12 月） 打ち水大作戦 in あまがさき（7 月、8 月） おもちや病院 塚口診療所（毎月第 1 土曜日） あるもんで交歓会（奇数月の最終土曜日） はんつかあるもんで（偶数月の最終土曜日） ヒメボタル観賞会 みんなでそだてるぼうけんの森（年 5 回） ゴミレスキュー隊・トングマン（毎週木曜日） オープンカレッジ広場（毎月第 2・4 木曜日） など			
団体の HP	https://www.aoce.info/			

おもちゃ病院 塚口診療所 (毎月第1土曜日)

壊れたおもちゃを直すことによって、物を大事にする心が育てばと思います。
大好きなおもちゃが直った時の満面な笑顔が、ドクターの励みにもなっています。
子から孫へ、引き継がれるおもちゃも多数あります。



エコあまフェスタ



さまざまな市民団体、事業者が一堂に会して情報交換、交流などを行う場を設け、連携の新たな取り組みの拡大を図っています。気候変動に備え、持続可能な社会生活の実現を動機づけ、結びつきを強固にしています。

打ち水大作戦 in あまがさき

市内各地区において、ヒートアイランド・地球温暖化対策の取り組みとして、打ち水を実施しています。
各地域に沿った打ち水が展開され、たくさんの親子で楽しい体験をしながら、地球温暖化防止につながる行動の呼びかけをしています。



みんなでそだてるぼうけんの森



尼崎の森中央緑地において、身近な自然やいきものを大切にするほか、自然観察や環境保全活動の参加を通して、生き物の生育・生息環境づくりに取り組んでいます。
活動の中で自然を五感で感じ「なぜ？」を大切にしています。

ゴミレスキュー隊・トングマン

毎週木曜日 10:00～11:00
阪急塚口駅周辺のゴミ拾いをしています。タバコの吸い殻をカウントし、2024年23万本を超えました。



環境活動団体票

だん たい めい 団 体 名	あまがさき ア ー ス 尼 崎 コー プ EARTH く ら ぶ						
所在地	〒661-0002 尼崎市塚口町1丁目16-1 (コープこうべ第1地区本部 塚口事務所)						
代表者	役職・氏名	代表 柿原 美恵子					
	住所	—					
連絡先	TEL	06-6491-1176	FAX	06-6491-1176			
	E-mail	kzksat@chic.ocn.ne.jp					
	担当者氏名	事務局 佐藤 和子					
設立年月日	平成16年4月						
会員・構成員数	4名						
団体の目的	コープこうべの組合員活動を長年続けてきたメンバーで構成。コープの環境政策に基づき温暖化による地球環境への影響や、食べものと環境問題とのつながりについて身近な暮らしを通して考えるきっかけを作ることを目的とする。						
主な活動場所	尼崎市及び近隣市町						
主な活動内容	・子供を対象に暮らしと環境問題のつながりについての学習会実施 ＊コープのリサイクルボックス調査 ＊地産地消の食べもの選び ・イベントに参加、ブース出展 ・環境施設見学						
安全対策	コープの店内に入る場合は、周囲の迷惑にならないよう配慮する						
活動実績	<お店で探検環境ウォッチング> ・小学生を対象に環境体験学習を実施（コープのリサイクルボックス、環境マークのついた商品調べ）（地産地消でハンバーガー作り） <打ち水大作戦> 尼崎市内打ち水月間に合わせて活動 <エコ工作> 牛乳パックやペットボトル、木の実を使った工作、点字新聞エコバッグ、古布で小物作り <イベントへの参加> 打ち水縁日に出席						
団体のHP	—						

その他PR等

<リサイクルボックスの中をのぞいてみよう>



小学生対象体験学習<リサイクルボックス⇒再生>



<打ち水 縁日>
牛乳パックのひしゃくで
打ち水



環境活動団体票

だん たい めい 団 体 名	あまがさき ち く ちきゅうおんだんかぼう しかつどうすいしんかい 尼 崎 地区地球温暖化防止活動推進会			
所在地	〒661-0953 尼崎市東園田町8丁目85の2			
代表者	役職・氏名	会長 佐藤 和子		
	住所	—		
連絡先	TEL	080-5324-7805	FAX	06-6418-3277
	E-mail	okamoto@mitsubadenki.co.jp		
	担当者氏名	事務局 岡本 光代		
設立年月日	平成 16 年 4 月			
会員・構成数	12 名			
団体の目的	地球温暖化防止に関する活動を企画し推進することにより、尼崎地域の環境適応型社会への実現に寄与することを目的とする			
主な活動場所	尼崎市内			
主な活動内容	・ 地球温暖化問題についての学習会 ・ 小学校での環境学習授業 ・ 尼崎市内各行政区で開催される「打ち水大作戦」に協力 ・ イベントに出展（エコあまフェスタ、花とみどりのフェスティバル） ・ 環境学習バスツアー実施（環境関連施設の見学）			
安全対策	小学校の授業に入る場合は、学校のルールに従って行動するよう事前の打合せをしっかりと行う イベントなどでは、子どもたちの間隔が密にならないように注意する			
活動実績	講座開催：「ゴミ袋より知恵袋」（ゴミ削減のためのプログラム） 「新聞エコバッグづくり」「新聞でスリッパ（防災用）」 イベント：「エコあまフェスタ」、「花とみどりのフェスティバル」 小学校での授業：「はっぱのたんけん隊」校庭や公園の樹々の観察を通して木の働きを知る 「緑のカーテン ゴーヤでクッキング」 打ち水：「夏休み 打ち水大作戦」 市内 6 行政区で計画⇒実施 環境学習バスツアー：環境関連施設の見学会			
団体の HP	—			

その他 PR 等



“夏休み 打ち水大作戦”



打ち水前後の温度差を確認



“地球温暖化防止 葉っぱのたんけん隊”

小学校の体験型環境学習



“環境学習バスツアー” —遠東石塚グリーンペット姫路—
(ペットボトルの水平リサイクル工場見学) —

環境活動団体票

だん たい めい 団 体 名	あまがさき 尼 崎 パ ッ ク ル ネ ッ ト			
所在地	〒661-0972 尼崎市小中島 1 丁目 1 2 - 4 （雑居工房内）			
代表者	役職・氏名	代表 永岡 亮		
	住所	—		
連絡先	TEL	06-6497-3010	FAX	—
	E-mail	zakkyo@peace.email.ne.jp		
	担当者氏名	永岡亮		
設立年月日	平成 9 年 4 月			
会員・構成員数	14 名			
団体の目的	1. 牛乳パックの回収を通して環境問題を考える 2. 再生紙の利用を促進していく 3. 障がい者の仕事づくり			
主な活動場所	尼崎市内 及び近隣市			
主な活動内容	尼崎市の牛乳パックリサイクル活動は、市民主導で大規模かつ継続的に活動が行われている、全国的に見てもめずらしい街です。 小中学校や公共施設、協力してくれるスーパーマーケットや市民団体から牛乳パック（紙パック）を回収し原料としてリサイクルしています。			
安全対策	小学校や保育園等の牛乳パック回収活動時には、牛乳アレルギーの方への配慮を行っている。また、学校訪問時には回収車両を細心の注意を払って行っている。			
活動実績	・ 1990 年、障がい者作業所の仕事としてパック回収を開始 ・ 1997 年、容器包装リサイクル法施行とともに、「尼崎パックルネット」が発足（尼崎消費者協会・大庄街づくり協議会・みんなの労働文化センター） ・ スーパーマーケット・幼、保育園・小、中学校・公共施設・市民団体 計 175 拠点 ・ 尼崎市内の小学校にて、障がいメンバーが講師を務める環境授業を実施。また、幼・保育園などでもリサイクルについて学びの場を提供。 ・ 2020 年、尼崎消費者協会が解散し、みんなの労働文化センターが運営を担う			
団体の HP	https://www.roubun.com/尼崎パックルネット/			

**捨てればゴミ、でもリサイクルすれば
とても貴重な資源になります！**

2020年に尼崎市内で集まった牛乳パックは33,068kg
10サイズの牛乳パック6枚でトイレットペーパー1個作れるので、
なんと、165,340個分の原料になりました！
決して自然環境が豊かでは無い尼崎市から、これだけの資源を生み出せたのは、みなさんの「もったいない」「せめてもう一度」
という思いと、行動の積み重ねの成果だと思います。

継続はスバラシイ！



回収業務

牛乳パックの回収業務を行っているのは「社会福祉法人 みんなの労働文化センター」の障がいメンバー、やりがいと誇りをもって回収業務に取り組んでいます。



小学校での環境授業の様子

自分たちが集めた牛乳パックがどのようにリサイクルされるのかをすることで、リサイクルの大切さを学んでもらいます。



学校から回収・再生品と交換

「自分たちが集めた牛乳パックがトイレットペーパーになって帰ってきたよ！」
1リットルの牛乳パック6枚で、トイレットペーパーが1個できます！



エコあまフェスタへの参加

リサイクルの大切さを知ってもらうため毎年参加しています。
市民の皆さんから直接パックを受け取れる、伝えられる、声を聞ける貴重な機会です。

その他 PR 等

環境活動団体票

だんたいめい 団体名	あま ^{かわ} っこ川あそびサミット			
所在地	—			
代表者	役職・氏名	佐藤 亮		
	住所	—		
連絡先	TEL	070-6461-7204	FAX	—
	E-mail	—		
	担当者氏名	渡辺 真理		
設立年月日	平成 30 年 4 月 21 日			
会員・構成員数	15 人			
団体の目的	尼崎市内の川や水路で活動している団体が、情報交換、意見交換などを通じてネットワークの構築をはかるとともに、『尼の川一斉川遊び』の準備・運営の業務を円滑に進めるための活動を行うことを目的とする。			
主な活動場所	市内の河川、水路、運河			
主な活動内容	■尼崎の川をもっとたくさんの人に知って楽しんでもらうためのイベント ■尼崎の川をもっと豊かな川にするためのクリーン作戦			
安全対策	食べ物を提供したり、火を扱ったり、川に入ったりするイベントの際には保険に加入。クリーン作戦時にはトング等を用意。			
活動実績	例年のイベント 4 月 ゴミ拾いと交流勉強会 7 月 水辺でカンパイ 10 月 藻川を食べつくせ 10 月 市民まつりに展示で参加 2 月 猪名川ごみ拾い大作戦 不定期 エコあまフェスタに参加			
団体の HP	—			



武庫川でゴミ拾い&水辺で乾杯（協力：武庫川渡船さん）【2024年7月6日】

あまっこ川遊びサミット：藻川を食べつくせ

～ 78人の参加者が藻川の食材を味わいました ～

10月20日、藻川で色々な食材を手に入れて、調理して食べようというイベントがありました。

これまで、ミシジッピーアカミミガメ・ウシガエル・ウナギなどが目玉食材で提供されましたが、今年は大きなコイとたくさんのアメリカザリガニが目玉でした。

参加者は慣れたもので、美味しいパッタさがし、キクイモ掘り、魚の内臓出しなどを分担し、藻川の秋の味覚をしっかりと楽しみました。



あまっこ川遊びサミットの事業として実施しました



食材のパッタさがし



キッズクラブが捕まえた大きなコイ



スタッフが投網で漁



河川敷で掘ったキクイモの塩ゆで



パッタの素揚げ



魚の内臓を出して、空揚げにします

その他 PR 等

藻川を食べつくせ！食材を現地で調達して河原で調理して試食（協力および報告提供：自然と文化の森協会さん）【2024年10月20日】



市民まつりやエコあまフェスタで活動展示

環境活動団体票

だん たい めい 団 体 名	かい アマフォレストの会			
所在地	—			
代表者	役職・氏名	会長 宗 和弘		
	住所	—		
連絡先	TEL	090-5156-9513	FAX	—
	E-mail	k-mune@ares.eonet.ne.jp		
	担当者氏名	宗 和弘 新 粂 喜久		
設立年月日	平成 20 年 4 月			
会員・構成員数	45 人			
団体の目的	・地域の生物多様性の保全と創出を目指す「尼崎の森中央緑地」の 100 年の森づくりに参加する。 ・小中高生に向けた「環境体験学習」を尼崎の森中央緑地で実施することにより、森づくりの大切さを次世代に継承することを目指す。			
主な活動場所	兵庫県立尼崎の森中央緑地			
主な活動内容	・森づくり活動（種子採取、種まき、育苗、植樹、除草、間伐等） ・環境体験学習（児童・生徒が森づくりや森の観察を通して自然を五感で感じ、自然の大切さを学ぶ） ・森づくりに参加している企業や団体の活動を支援する。 ・中央緑地パークセンターが主催するイベントに出展・支援する。 ・他公園・他施設の訪問、見学、交流。			
安全対策	活動開始前に安全上の注意喚起と活動中の周囲への声掛け。 長袖・手袋・ヘルメットの着用、休憩、水分補給、テントによる日陰等。			
活動実績	・森づくり活動：年間 46 回 ・環境体験学習：年間 17 回 ・企業・団体の森づくり支援：8 回 ・イベントへの出展・支援：5 回 ・他公園見学：1 回			
団体の HP	—			

その他 PR 等

・森づくり活動（植樹、間伐）



・環境体験学習（森の観察、植樹）



・企業・団体の森づくり支援（除草、植樹）



・イベント出展（椎茸滑木づくり、ノコギリ体験）



・種子採取、他公園見学



環境活動団体票

だんたいめい 団体名	おおしょうげんき かんきょう 大庄元気むら環境サークル			
所在地	尼崎市大庄西町3丁目10-1			
代表者	役職・氏名	大庄元気むら運営委員代表 村瀬 洋一		
	住所	—		
連絡先	TEL	090-7480-3471	FAX	—
	E-mail	—		
	担当者氏名	村瀬 洋一		
設立年月日	2022 年 8 月 18 日			
会員・構成員数	8 名			
団体の目的	尼崎市大庄地区のクリーン運動			
主な活動場所	大庄地区内			
主な活動内容	・ 大庄元気むらえーやん交換好感会 商品がゴミで処理をしないで元気むらへ持ち寄り、無料でリサイクル活動 ・ ボトルキャップの回収 ・ ベルマークの回収			
安全対策	アルコール消毒、マスク着用			
活動実績	毎月第3木曜日 活動実施			
団体の HP	大庄元気むら			

その他 PR 等



環境活動団体票

だん たい めい 団 体 名	しぜん ぶんか もりきょうかい いながわ こどもエコクラブ 自然と文化の森協会・猪名川キッズクラブ			
所在地	〒661-0982 尼崎市食満7丁目26-4 福本方			
代表者	役職・氏名	会長 佐藤 亮		
	住所	—		
連絡先	TEL	090-4030-3833	FAX	—
	E-mail	hukumo08@bca.bai.ne.jp		
	担当者氏名	事務局 福本 吉雄		
設立年月日	2006 年 5 月			
会員・構成員数	80 人			
団体の目的	子どもたちに身近な自然の楽しさ素晴らしさを知ってほしいと、自然体験活動をおこなうことを主な目的にして結成しています。ご家族の参加も認めているため、ご家族の触れ合いの場や他のご家族との交流の場としても楽しんでもらっています。			
主な活動場所	藻川・猪名川、猪名川公園、農業公園、田能の農地			
主な活動内容	2006 年に発足し、「自然の中で楽しみたい！ 自然を知りたい！」という子どもたちが参加しています。農業公園や藻川・猪名川での自然体験、田能の農地での農業体験、自然や季節の味覚を味わう活動、ヒメボタル生息地保全活動などをおこなっています。 環境省の「こどもエコクラブ」、「こどもホタレンジャー」、BYQの「わくわく調査隊」の登録団体にもなっており、藻川の水質調査にも参加しています。近畿子どもの水辺交流会などに参加し、活動発表にも積極的に取り組んでいます。			
安全対策	会員はボランティア保険に加入 活動場所の下見、指導スタッフの任務確認を実施			
活動実績	★2020 年度・トム・ソーヤースクール企画コンテスト努力賞を受賞 ★2019 年度・近畿子どもの水辺交流会で活動を発表 ★2017 年度・猪名川水環境交流会で活動を発表 ・淡海こどもエコクラブ活動交流会で活動を発表 ・トム・ソーヤースクール企画コンテスト努力賞を受賞 ・ひょうご子どもの水辺交流会で活動を発表 ★2015 年度・トム・ソーヤースクール企画コンテスト推奨モデル特別賞を受賞（安藤スポーツ・食文化振興財団）			
団体の HP	http://morikyokai.sblo.jp/			

その他 PR 等

- ◎環境省：こどもエコクラブ登録
- ◎環境省：こどもホタレンジャー登録
- ◎琵琶湖・淀川水質保全機構：BYQわくわく水質調査隊登録
- ◎近畿子どもの水辺交流協議会：実行委員

◎[自然を観察する活動] 藻川の河川敷や猪名川自然林を歩き、1年間を通して自然観察をおこなっています。季節ごとの生き物の様子の違いなども見つけます。

◎[自然の味覚を味わう活動] 自然林のクサイチゴの実で苺大福作り。河川敷の葎の葉を使ったちまき作り。バッタも食べます。マテバシイのドングリ・ムクの実・エノキの実も味わいます。

◎[自然を守る活動] クリーン作戦に参加して河川敷のゴミを拾います。水質調査にも参加します。

◎[ヒメボタルの生息地を保全する活動] ヒメボタルの幼虫調査、生息地の保全作業も大人の人と一緒に頑張ります。

◎[自然の素晴らしさを伝える活動] 発表会や活動報告会などに参加して活動の中でわかった自然の楽しさをたくさんの人に伝えます。

※詳しくは、ブログの案内などをご覧ください。



近畿子どもの水辺交流会で活動報告(滋賀県大津市)



ヒメボタル生息地保全活動活動(猪名川)

環境活動団体票

だん たい めい 団 体 名	こどもエコクラブにこにこキッズ			
所在地	尼崎市塚口本町 1 - 1 4 - 1 7			
代表者	役職・氏名	代表サポーター 渡辺 真理		
	住所	—		
連絡先	TEL	090-9697-3272	FAX	06-6422-4661
	E-mail	aoce_mari@yahoo.co.jp		
	担当者氏名	渡辺真理		
設立年月日	平成 21 年 8 月 7 日			
会員・構成員数	8 人			
団体の目的	子どもたちが仲間とともに、環境にかかわるさまざまな体験を通して自然や地球を大切にする心を養う。			
主な活動場所	宝塚市西谷地区 神崎郡市川町 尼崎の森中央緑地 など			
主な活動内容	■里山での農業体験イベントの企画実施 田植え、草刈り、稲刈り、収穫祭 （西谷） ■あまがさき環境オープンカレッジ事業との連携 森づくり、打ち水 エコ工作			
安全対策	健康観察			
活動実績	< 2 0 2 4 年度の実績 > ■棚田でお米をつくろう（西谷） 田植え、草引き、稲刈り 収穫祭 ■森づくり（4 月、6 月、8 月、10 月、12 月） ■打ち水（7 月、8 月） ■みんなあつまれエコ工作（7 月）			
団体の HP	—			

【西谷地区での米づくりの活動写真】



田植えは、みんなずいぶん上手になりました



田んぼにはたくさんの生き物がくらしています



みんなで力を合わせて稲刈りをしました



収穫祭ではもちつきをしました

その他 PR 等

環境活動団体票

だん たい めい 団 体 名	ご み ぶぎょう 護美奉行プロジェクト			
所在地	尼崎市長洲中通 2 - 1 - 4 0			
代表者	役職・氏名	太田 洋平		
	住所	—		
連絡先	TEL	080-6142-2875	FAX	—
	E-mail	ohta.ttr@gmail.com		
	担当者氏名	太田 洋平		
設立年月日	2017 年 12 月 10 日			
会員・構成員数	5 名			
団体の目的	尼崎城周辺の清掃活動と、その地域に関する歴史を楽しく学ぶ。			
主な活動場所	尼崎城周辺			
主な活動内容	刀型のトングを手に、尼崎城や寺町周辺の美化を護っています。 街を清掃した後は、地域のスポットを巡ったり、ゲストをお呼びして歴史の話を聞いたり、街の美化を護り、街のことを知ることで、街を愛する心を育みます。「楽しみながらいつの間にか街のことが好きになっている」、そんなきっかけを作っています。			
安全対策				
活動実績	・ 2017 年 12 月より、毎月一回(第二日曜)、清掃活動を実施。 ・ こども向けワークショップ開催 ・ その他、イベントへのブース出展多数			
団体の HP	https://www.facebook.com/gomibugyo/ (Facebook ページ)			

その他 PR 等



環境活動団体票

だん たい めい 団 体 名	し ぜ ん ぶ ん か も り き よ う か い 自然と文化の森協会			
所在地	〒661-0982 尼崎市食満7丁目26-4 福本方			
代表者	役職・氏名	会長 佐藤 亮		
	住所	—		
連絡先	TEL	090-4030-3833	FAX	—
	E-mail	hukumo08@bca.bai.ne.jp		
	担当者氏名	事務局 福本 吉雄		
設立年月日	2002 年 5 月			
会員・構成員数	60 人			
団体の目的	尼崎市が策定した「自然と文化の森構想」の具体化に向けて尼崎市と協働して園田地域で活動している市民団体です。自然と文化の森構想実現への中核組織として、尼崎市と協働して地域の自然・農業・歴史・文化を受け継ぎ、育み、次の世代へと引き継ぐため活動しています。			
主な活動場所	田能の農地。農業公園。猪名川自然林(猪名川風致公園)。藻川・猪名川			
主な活動内容	・ 田能のさといもや野菜の栽培と農地の保全活動(農業部会) ・ 猪名川自然林の保全・再生活動(緑部会) ・ わがまち再発見歴史ウォッチング(歴史文化部会) ・ 猪名川や藻川での清流復元への活動(体験事業部会) ・ 田能のヒメボタル生息地保全活動(体験事業部会) ・ 小学校や各種団体の環境体験・自然体験活動の支援(体験事業部会) ・ 子どもや家族の自然体験活動(猪名川キッズクラブの支援)			
安全対策	会員はボランティア保険に加入。各行事は行事保険に加入 活動場所の下見、指導スタッフの任務確認を実施			
活動実績	★「みどりの日」自然環境功労者環境大臣表彰 (2021 年度 環境省) ★ 河川功労者表彰 (2021 年度 日本河川協会) ★ 尼崎市社会福祉功労者表彰 (2017 年度 尼崎市) ★ 環境保全功労者知事表彰 (2010 年度 兵庫県) ★ あしたのまち・くらしづくり振興奨励賞 (2007 年度 あしたの日本を創る協会) ★ 地域づくり総務大臣表彰受賞 (2006 年度 総務省) ★ 水環境保全功労者表彰 (2005 年度 環境省) ★ 第6回人間サイズのまちづくり賞 (2004 年度 兵庫県)			
団体の HP	http://morikyoukai.sblo.jp/			

◎国土交通省指定：河川協力団体「国(近畿地方整備局)第6号」
◎兵庫県認定：ひょうごの生物多様性保全プロジェクト実施団体

園田の農業・自然・歴史・文化の素晴らしさを多くの人に知ってもらうために、農作業体験講座・収穫体験イベント・自然観察ウォーク・自然林で楽しもう・水辺で楽しもう・ヒメボタル観察会・わがまち再発見歴史ウォッチングなどの一般募集イベントを実施しています。イベントに参加いただき、園田地域の素晴らしさを一緒にお楽しみください。

また、小学校や各種団体の農業公園・猪名川公園や藻川・猪名川などでの自然体験活動の支援やコーディネート、学校への講師の派遣などもおこなっています。お気軽にご連絡ください。

詳しくは、ブログの案内をご覧ください。

その他 PR 等



水辺で楽しもう：藻川で川遊び



大根の収穫体験：田能の農園

環境活動団体票

だんたいめい 団体名	しょくい　かい 食育サポーターの会			
所在地	〒661-0012 尼崎市南塚口町2-1-1　塚口さんさんタウン1番館5階 尼崎市北部保健福祉センター　北部地域保健課内　栄養・歯科指導担当			
代表者	役職・氏名	リーダー　くらのう　さところ(令和6年度)		
	住所	—		
連絡先	TEL	06-4950-0637	FAX	06-6428-5110
	E-mail	—		
	担当者氏名	事務局　北部地域保健課　栄養・歯科指導担当		
設立年月日	平成19年			
会員・構成員数	会員37人(R7.1月現在)			
団体の目的	食育ボランティア講座を受講後、「楽しく、食の楽しさを伝えたい」という熱い思いを胸に、尼崎市内の若い世代や子どもたちに食育の推進活動を展開している。			
主な活動場所	尼崎市内			
主な活動内容	●食育推進講座事業（乳幼児期からの健康食習慣づくり事業） ●食育に関する講習会の実施 ・行事食（おせち）や地場野菜などをテーマにした料理動画の作成 ・親子おはなしクッキング(季節のレシピ紹介・絵本の読み聞かせ等) ・児童デイサービスや地域の交流広場での食育活動 ●各関連機関が主催する取組みに参画 ・エコあまフェスタ、農業祭、みんなのサマーセミナーなど			
安全対策	体調確認、必要に応じてマスク着用、手洗い指導			
活動実績	●出前講座（依頼による活動） ・児童ホーム・子どもクラブでの食育活動（野菜スタンプなど） ・尼崎の魚を使ったクッキングなど ●各関連機関主催の取組みでの活動 ・エコあまフェスタ（身近な紙でお正月小物作り、野菜スタンプ） ・農業祭（野菜の重さあてクイズ、野菜釣りゲーム） ・みんなのサマーセミナー（朝ごはんワークショップ）など			
団体のHP	https://www.city.amagasaki.hyogo.jp/kurashi/kenko/syokuzi/1013358/1010357.html （食育サポーターの会　尼崎市ホームページ内）			

その他 PR 等

●エコあまフェスタ



●農業祭



●幼稚園等での食育活動



●地域版アマメシ「親子おはなしクッキング」

<https://www.city.amagasaki.hyogo.jp/kurashi/kenko/syokuiku/1023684/chiikiamameshi/1021516.html>

環境活動団体票

だん たい めい 団 体 名	せい かつ きょう どう く み あ い だ い ち く ほ ん ぶ 生活協同組合コープこうべ 第1地区本部			
所在地	〒661-0002 尼崎市塚口町1-16-1（第1地区本部 塚口事務所）			
代表者	役職・氏名	—		
	住所	—		
連絡先	TEL	06-6429-2411	FAX	06-6429-8848
	E-mail	—		
	担当者氏名	—		
設立年月日	1921 年			
会員・構成員数	172 万 517 人（2024 年 3 月 31 日時点）			
団体の目的	組合員や地域の皆さんと共に、持続可能な社会に向けて 自然環境を守り育てる			
主な活動場所	尼崎の森中央緑地 他			
主な活動内容	◆尼崎の森中央緑地での森づくり&環境学習 ◆環境問題等に関心を持つ組合員グループ「e 買うプロジェクト」による、食品ロス削減啓発活動・プラスチックごみ削減啓発活動			
安全対策	事前にリハーサルを行うなど、万全の対策を講じて活動			
活動実績	<2024 年度> ・4 月 木こり体験 ・6 月 植樹体験 ・8 月 土の中の生き物観察 ・10 月 森の恵みでピザづくり ・12 月 火おこし体験と森の恵みで焼いも 〃 エコあまフェスタにブース出展 - 食品ロス削減啓発&プラスチックごみ削減啓発活動			
団体の HP	https://www.kobe.coop.or.jp/			

その他 PR 等



みんなで植えました☆



ピザ窯のレンガを積むところから
がんばりました！

環境活動団体票

だん たい めい 団 体 名	とくていひ え い り かつどうほうじん 特定非営利活動法人あまがさき環境オープンカレッジ			
所在地	〒661-0012 尼崎市南塚口町2丁目1番2-402号			
代表者	役職・氏名	理事長 大原 一憲		
	住所	—		
連絡先	TEL	06-6421-0544	FAX	06-6421-0544
	E-mail	aoce@gb4.so-net.ne.jp		
	担当者氏名	事務局 濱田 百合子 猪岡 昌美		
設立年月日	平成 26 年 4 月 18 日			
会員・構成員数	14 人			
団体の目的	市民、企業、学校及び行政等様々な主体の協働により、環境を中心とした開かれた学びの場として情報提供業務や相談業務を行うとともに、講座やイベントを企画・実施し、また他の団体等が企画する講座やイベントの実施を支援することで、行動する市民の育成と各主体相互の連携に寄与することを目的とする。 (1) 環境の保全を図る活動 (2) 社会教育の推進を図る活動 (3) 子どもの健全育成を図る活動 (4) まちづくりの推進を図る活動			
主な活動場所	尼崎市			
主な活動内容	・あまがさき環境オープンカレッジ事務局業務等受託 ・あまがさき環境教育プログラム実施等業務受託 ・環境活動団体ミーティングの開催業務受託 ・こどもエコクラブ地域事務局窓口としての対応業務受託 ・環境学習・活動の拠点施設の運営・管理業務受託 ・エコひょうご尼崎発電所広報等業務受託 ・コーディネート業務（講師派遣等）			
安全対策	イベント実施マニュアルに沿って実施			
活動実績	・尼崎市の小学校での環境教育プログラムの実施【委託事業】 ・エコひょうご尼崎発電所での見学説明【委託事業】 ・ゴミゼロパッチワーク ・あるもんでパッチワーク ・出前講座			
団体の HP	https://www.aoce.info/			

その他 PR 等

あまがさき環境教育プログラム [委託事業]

尼崎市の小学校 3 年生～6 年生を対象に

- ① いろいろな生きものについて考えよう
- ② 身近な「ごみ」について考えよう
- ③ 尼崎の歴史から学ぼう

～公害から環境モデル都市へ～

- ④ ふせごう、止めよう、地球温暖化
- ⑤ 尼崎運河と「いのちのジュンカン」

説明やクイズを通じ自分たちで実践できる
行動等について学ぶ授業を行っています。



ごみゼロパッチワーク

着なくなった衣類や使わなくなった端切れなどを活用し、パッチワークパターンの習得。使わなくなった布の活用で、味わいのあるパターンが生まれています。

参加費：530 円 (ごみゼロ)



あるもんでパッチワーク



端切れ等を使った小物づくり

モノづくりの楽しさを通して、リユース、リフォームの意識啓発をはかり、まだ使えるものを暮らしの中で生かす提案をしています。

参加費：500 円

出前講座

小学校や子どもクラブからの依頼を受け、「葉っぱでアート」を実施しました。葉っぱを使って、とても楽しそうに思い思いの作品を作ってくれました。これを機に自然に興味を持ってくれたらいいなと思っています。



環境活動団体票

だん たい めい 団 体 名	とくていひ えい りかつどうほうじん し み ん 特定非営利活動法人 あまっこ市民エネルギープロジェクト			
所在地	尼崎市小中島 1 - 1 - 1 8 特別養護老人ホーム園田苑内			
代表者	役職・氏名	理事長 廣畑 貞昭		
	住所	—		
連絡先	TEL	090-7497-3307	FAX	06-6426-8481
	E-mail	3ju8wf@bma.biglobe.ne.jp		
	担当者氏名	廣畑 貞昭		
設立年月日	2006 年 11 月 27 日			
会員・構成員数	59 人			
団体の目的	この法人は、市民に対して、自然エネルギーを利用するまちづくりの事業及び市民への社会教育事業等を関係団体とも連携をとって行うことにより、温暖化防止など地球環境の保全に寄与することを目的とする。			
主な活動場所	阪神間			
主な活動内容	気候変動危機に対して自然エネルギーの普及を中心的な活動として行う。 1 自然エネルギーを使った市民共同発電所の建設 自然エネルギーは地域・市民のもの！ 現在 3 機稼働中 2 自然エネルギーのあるまちづくりを学ぶ 自然エネルギー学校、講演会、エコツアーの開催 3 環境教育の推進			
安全対策	マスク着用、手指等アルコール消毒			
活動実績	2004 年 11 月 設立総会 2005 年 NPO 法人認証 2007 年 9 月 市民共同発電所全国フォーラム（大阪経済大学） 2011 年 4 月 あまっこ呼びかけ福島第一原発事故の学習会 2013 年 11 月～14 年 2 月 自然エネルギー学校・尼崎開催（連携講座） 2014 年 4 月 さんさん発電所開設 2019 年 11 月 自然エネルギー学校・尼崎開催 2020 年 2 月 湖南市エコツアー開催			
団体の HP	http://7b.biglobe.ne.jp/~amakko/			

その他 PR 等

1 市民共同発電所の建設

自然エネルギーの小規模・分散型特質を生かし、市民が生産者としてかかわる中から、自然エネルギーの普及と持続可能な地域の実現をめざす



さんさん発電所

出力 10kW

2014 年建設

2 自然エネルギーのあるまちづくりを学ぶ

自然エネルギー学校、講演会、エコツアー等を開催し、学び、理解を深める 環境先進市 湖南省へのエコツアー



3 環境教育の推進

ソーラークッカー、ソーラーパネル等を使いながら、子どもたちの環境教育を進める



きらめきわく
わくチャレン
ジの活動に協
力

環境活動団体票

だん たい めい 団 体 名	とくてい ひ え い り かっとう ほうじん 特定非営利活動法人 にほん しょくひん はんきゅうつかぐちてん 日本もったいない食品センター ecoeat 阪急塚口店			
所在地	〒661-0002 尼崎市塚口町1丁目17-8（阪急塚口駅北出口徒歩3分）			
代表者	役職・氏名	日本もったいない食品センター 代表理事 高津 博司		
	住所	—		
連絡先	TEL	06-4950-7355	FAX	06-4950-7355
	E-mail	ecoeat-tsukaguchi@mottainai-shokuhin-center.org		
	担当者氏名	日本もったいない食品センター 理事 井上 浩司（ecoeat 阪急塚口店店長）		
設立年月日	平成 29 年 2 月（大阪市認可）			
会員・構成員数	正会員 38（人/団体）			
団体の目的	私たちは、食品メーカーや卸・小売店等の事業者から規格外食品や販売期限・賞味期限の理由によって廃棄される食品を仕入れ、事業者からの食品ロス削減の数を削減しようとしています。			
主な活動場所	食品ロス削減ショップ ecoeat（33 店舗）/2025 年 1 月時点			
主な活動内容	主に事業者様から食品衛生上問題のない廃棄予定品を引き受け、ecoeat での販売、慈善団体/生活困窮者への支援で消費する直接的な食品ロス低減と食品に関する知識を広める為の啓発活動（取材/講演/ecoeat 店頭での説明）によって間接的な食品ロス低減活動をしています。 補助金や助成金といった公金に依存するのではなく、自立することで継続的に食品ロスの削減と生活支援を可能とします。			
安全対策	食品ロス削減のため、お店に来られた方にお声掛け（POP 掲示）により、食品の知識、調理、保存方法などを啓発します。また、それらを食して頂き、こんなに美味しい物が捨てられていたのかもしれないという「もったいない」意識を高めてもらう事により、一般消費者の食品ロス削減へ貢献いたします。			
活動実績	随時、各メディア（TV、新聞、ラジオ等）にての啓発活動を行っております。 活動実績等、当団体ホームページにてご報告させて頂いております。  日本もったいない食品センター 日本もったいない食品センター 日本もったいない食品センター			
団体の HP	https://www.mottainai-shokuhin-center.org/			

その他 PR 等	2024 年（1 月～12 月末）、当団体は概算で 5,876 世帯と全国の福祉団体への食料品支援を実施し、2945t の直接的食品ロス削減を行うことができました。 これらは ecoeat でお買い上げくださいました方々、寄付金をご提供いただいた方々によって食品の買い取り、引き上げ運賃、保管費等を捻出できました。 心より御礼申し上げます。 皆様よりいただいたご支援のおかげで支援先の方より前向きな言葉を頂戴することもあり、深く感謝申し上げます。 2024 年の活動（1 月～12 月末） 直接的食品ロス削減値 <u>2945.01 t</u> 捨てられる可能性の高い食品を当団体が買取、または寄贈を受けた品物の重量。単位は t（トン）で記載しており、賞味期限切迫や賞味期限切れ、パッケージミスや規格外食品が該当します。 間接的食品ロス削減貢献値 1137772 回 食品ロス削減ショップ ecoeat のレジで会計された回数。 全店の合計値で、購入者の方に食品ロスに関する啓蒙活動をし、食品ロスになりうる品を消費していただいております。 上記の他、活動報告に記載の通り、取材・講演等をおこなっております。 食料品支援配送世帯数 5876 世帯（他、団体多数） 当団体に支援をお求めになり審査の結果、支援を実施した世帯数。 上記の他、活動報告に記載の通り、社会福祉協議会・慈善団体・施設等にまとめた食品寄贈もおこなっております。
-----------------	---

環境活動団体票

だんたいめい 団体名	とくていひえいりかつどうほうじん 特定非営利活動法人はち			
所在地	尼崎市潮江2丁目21-8			
代表者	役職・氏名	代表理事 田中 秀則		
	住所	—		
連絡先	TEL	090-7354-8314	FAX	—
	E-mail	npo.hachi@gmail.com		
	担当者氏名	田中 秀則		
設立年月日	2017 年 11 月 7 日			
会員・構成員数	正会員 11 名・賛助会員 58 名・協力会員・28 名			
団体の目的	持続可能な社会創りとそれを目指すためのコミュニティーの構築。自然環境の修復と自然と人との共生の実現。			
主な活動場所	兵庫県・大阪府・香川県・京都府・フィリピン国			
主な活動内容	自主上映会やマーケット・マルシェを通じて人と人との繋がりを創出し、多様な考え方がある事を知る事。自然農、自給農を通じて自然環境と人との暮らし方は密接なモノであり、自然循環の仕組みに沿った学びの場の創出。空き地や施設の利活用を提案し、地域住民にとっても社会にとっても意味のある活用を促す活動。居場所のない子どもたちや親子に新鮮な学びを与え、自らが暮らしたい風景を自分たちで創っていく取り組みの提供。防災に強い地域の構築と講座の開催。海外の方々との文化交流ネットワークの構築			
安全対策	国の方針に則りつつ、健康の観点も鑑みながらの対応。			
活動実績	・自主上映会の開催（神戸市・賀川記念館に於いて開催） ・マーケット&マルシェの企画（2025 年アースデイ京丹波開催予定） ・屋上ガーデン、パーマカルチャーガーデンづくり ・空き地の利活用（2021 年～川西市けやき坂果樹園づくり） ・フィリピン農業従事者への技術指導（2022 年 8 月より三年間） ・児童養護施設退所者等の自立支援事業 ・地域防災を軸とした講座の開催。（2024 年～）			
団体の HP	hachi8008.org			

その他 PR 等

◆川西市けやき坂（コープこうべ遊休地）での環境学習

土壌改良から 2 年が過ぎ植生に変化が生まれてきているが、土中環境の変化にはまだ時間がかかる事を生物多様性や環境改善の有識者【坂田昌子】さんの 2 度にわたる実践講座で学んだ。今後は地域住民と仲間改善を続けていき、果樹がたわわになる住宅街の空き地を目指している。現在は子ども会の催し、地域住民の活動も増えてきている。



◆防災講習の開催（大庄元気むら）

大庄元気むら（旧コープこうべ大庄店）の運営に携わる傍ら、防災講座、健康マージャン、子どもの遊び場などを行っている。特に防災講座は実践、座学を交え、触って『これはいったい何に使う物？』などの疑問を解消し、自分自身の暮らしや家族形態に合わせた防災を考える機会となっている。2025 年は年間で 4 回、より深く理解でき、ご自身が実践できる講座の内容を用意している。

◆児童養護施設の児童の体験格差を埋める取り組み

児童養護施設出身者との面談や児童養護施設に赴き、当事者の声を聴き、18 歳で社会に出ざるを得ない子どもたちに向けた多様な社会経験の場の創出。アナログ作業の空き家改装、DIY 体験から大阪府箕面市に新しく設えた【UZUUMU】を活用した 3D プリンター、レーザーカッター、溶接、木工などの体験をすることで自立につながる技術習得の機会を創出している。また防災キャンプも京都市南丹町にある明治国際医療大学の諫山先生と連動し開催予定。



◆環境改善・修復する事業

ネイチャーポジティブ宣言の提言、自然環境の現状と原因、これからの改善方法など相談を受けた場所に赴き、その土地にあった（昔の姿に）変容を目指す活動。尼崎市大庄西中学校廃校跡地で行ってきた活動をヒントに各地域で実践可能な方法の提案を行っている。現在進行形では東京都・小笠原父島での【野ヤギ問題】に 2025 年度より取り組む予定。

◆JICA 草の根市民技術協力事業（フィリピン国アブラ州ペニアルビア市での農業技術の指導）

2022 年 8 月～2025 年 4 月まで取り組んでいるフィリピン国アブラ州ペニアルビア市周辺農民への技術協力事業が一旦、幕を閉じる。JICA 関西、フィリピン ICA から一定の評価を得、2025 年秋から phase II として更に拡充事業を展開する予定。



環境活動団体票

だん たい めい 団 体 名	にんていとくていひ え い り かつどうほうじん かんさい 認定特定非営利活動法人フードバンク関西			
所在地	神戸市東灘区深江本町 1 - 8 - 1 6 1 0 1			
代表者	役職・氏名	理事長 中島 眞紀		
	住所	—		
連絡先	TEL	078-855-7025	FAX	078-855-7028
	E-mail	info@foodbankkansai.org		
	担当者氏名	中島 眞紀		
設立年月日	2004 年 1 月			
会員・構成員数	正会員 29 名			
団体の目的	企業・団体、個人から寄贈された食品を、助けを必要とする人たちに非営利団体を通じて、また直接無償で届け、食べ物がなくて困る人のいない社会の実現を目刺す。			
主な活動場所	兵庫県および阪神間			
主な活動内容	1 企業や個人から食品を寄付していただき、要支援者を支援する非営利団体へ無償提供 2 行政、社協と連携し、困窮状態に陥った市民に対して、それらの相談窓口を通じて、または直接、緊急食支援を行う。 3 困窮するひとり親世帯を支援するため、子どもと女性を支援する団体が生活相談を担い、当法人が 1 年間継続して食支援を行う。 4 困窮子育て世帯対象に夏休み、年末に食品パックを無償で届ける			
安全対策	日本フードバンク連盟の食品衛生管理監査を受け認証を得ている。 ボランティア共済、NPO 損害補償保険に加入			
活動実績	1 登録受取り団体 登録約 164 団体 毎月 1～3 回食品の提供 2 2023 年度 緊急食支援件数 367 件、直接個人への支援 318 件 3 2023 年度 子ども元気ネットワーク事業 のべ 878 回 4 困窮する子育て世帯への食支援事業 7 月、12 月実施 のべ 1037 世帯、3334 人へ食品パック発送			
団体の HP	https://foodbankkansai.org/			

食べ物は生きるために絶対必要なものであり、空腹を満たすだけでなく、心も温かくなり前向きにする力があります。
命の糧である食べ物を有効に活用して人と人とをつなぐフードバンク活動の普及を通じて、誰もが食べ物がなくて困ることのない安心な地域社会の実現を目指します。

日々の食品の受取や提供のほか、地域のイベントに参加して活動紹介、啓発活動も行っています。

その他 PR 等



環境活動団体票

だん たい めい 団 体 名	コープサークル おりがみしましょ ♪			
所在地	〒661-0002 尼崎市塚口町1丁目16-1 (コープこうべ第1地区活動本部 塚口事務所)			
代表者	役職・氏名	大西 京子		
	住所	—		
連絡先	TEL	090-2067-1763	FAX	—
	E-mail	Kyoutoro1118@gmail.com		
	担当者氏名	大西 京子		
設立年月日	平成 27 年 4 月 1 日			
会員・構成員数	10 名			
団体の目的	折り紙を通して、笑顔と楽しさを共有できる様に活動をしています。			
主な活動場所	コープ塚口店 集会室			
主な活動内容	毎月第4木曜日 10時～12時 地域・コープでのイベントに参加・企画するための準備・練習等を共有しながら折っています。			
安全対策	マスク着用（自由）換気			
活動実績	<2024 年度> ・ 夏休み子ども向けイベント（動物園）をいっしょに折る ・ お正月を折ろう！（干支はし袋、ポチ袋） ・ コープふれあいまつりに参加			
団体の HP	—			

環境活動団体票

だん たい めい 団 体 名	とくていひ え い り かつどうほうじん 特定非営利活動法人まいどいんあまがさき			
所在地	〒661-0953 尼崎市東園田町9丁目37-10			
代表者	役職・氏名	代表理事 見市 幸男		
	住所	—		
連絡先	TEL	06-6498-4183	FAX	06-4960-8711
	E-mail	maidoin@bca.bai.ne.jp		
	担当者氏名	—		
設立年月日	平成16年8月25日			
会員・構成員数	役員5名・会員10人・協力構成員39名			
団体の目的	この法人は、自分達が住む地域や暮らしは自分達でつくるという自律・自治をめざす住民とともに、障害者の自立支援に関する事業の他、文化の振興、自然環境の保全、国内外の平和推進、災害復興支援に関する事業を行い、誰もが安心して楽しく暮らせる尼崎の情報発信をするとともにその実現に寄与することを目的とする。			
主な活動場所	尼崎市			
主な活動内容	①障害福祉サービス事業 ②障害者小規模作業所運営事業 ③移動支援事業 ④心療福祉エステティック事業 ⑤音楽を通じた人と地域の活性化事業 ⑥猪名川流域の清流復元事業 ⑦国内外の平和推進・災害復興支援に関する普及啓発事業 ⑧ものづくり・生涯学習を通じた発達障害児童の支援事業 ⑨地域交流情報発信ネットワーク事業 ⑩地域生活支援事業			
安全対策	毎日の気のゆるみなく生活する 多くでかけることなくリスクを限りなくさける			
活動実績	①③④⑧ 障碍福祉サービス事業所 iz(あいず) ②⑩ 小規模福祉作業所あいず、プルトップ・エコキャップ回収、園田地域福祉作業所交流 ⑤ あまがさきサウンドネットワーク・音楽祭「あまおと」、Epic Day、FMaiai 「MUSIC だらごん」「まいど！あまがさき」 ⑥ 藻川クリーン作戦 ～藻川 Watch～・藻川淡水漁業協同組合・清流復元 水辺まつり・うんぱく（尼崎運河博覧会）・小学3年生環境学習 ⑦ Peace Action 、イラク・アフガン・パレスチナ100箇所リレー写真展、メッセージ・カーテン、災害・防災ネットワーク ⑨ 尼崎市民まつり、差別とたたかう上の島文化祭、もぐもぐまつり、園田カーニバル、ハナマダンあまがさき、まいどの花見			
団体のHP	http://bcaweb.bai.ne.jp/maido/ あいず日誌 (blog) http://blog.livedoor.jp/iz31/			

環境活動団体票

だん たい めい 団 体 名	まめしま 豆島プロジェクトチーム			
所在地	尼崎市東園田町 8 丁目地先ー猪名川・藻川合流点			
代表者	役職・氏名	代表 山口 昇次		
	住所	—		
連絡先	TEL	090-6060-6649	FAX	06-6492-8790
	E-mail	idemoto_shinji@yahoo.co.jp		
	担当者氏名	出本 眞二		
設立年月日	平成 24 年 4 月 1 日			
会員・構成員数	20 名			
団体の目的	猪名川の自然環境の復元の一環として、豆島の環境保全及び景観形成を目的に、島の外来種の除去、在来種の復活を試みる。この活動を幅広い市民参加で実現する。一方、周辺の地域とも連携し、地域の歴史に学び、地域おこしの起爆剤になってゆく。			
主な活動場所	豆島およびおおぞら広場			
主な活動内容	H24 年 11 月おおぞら広場で「出会いの島フェスタ」実施により周辺住民への啓発宣伝活動。以降毎年春秋にフェスタ開催 H25 年 7 月と H27 年 7 月に広場の外周部に障害者の方々と一緒に入り、先端まで来て島が見られるように、車いすロードの設置 H26 年 5 月、野点を楽しむ催しを始め、以降野点を続けましたが、H30 年から音楽を楽しむ活動に変更しました。 R1 に県から「生物多様性保全プロジェクト」の認定をうけ、全国で川に関連した活動で「いい川、いい川づくりワークショップ」で 全国 60 数団体の中から入賞の栄誉を受けました。			
安全対策	集会ではマスク着用の励行。体温の計測、アルコールによる手指の消毒実施。密にならないように気を付ける			
活動実績	R2 年度はコロナ感染症のため、恒例の春と秋のフェスタを取りやめました。又ここ数年実施しているトライやるウィークで中学生の豆島上陸も中止しました。 ただし、10 月には地元の園田東小学校 3 年生の環境学習で豆島上陸と島の植生の勉強を行いました。 以降 R3、R4 も同様の環境学習を実施しております。			
団体の HP	—			

その他 PR 等

園田東小学校の環境学習風景



←島の植生分布図と
駆除対象外来種など

手漕ぎボートのEボート
は大人気です。ボートで島
を周遊する人、島に上陸す
る人、それぞれの方法で楽
しんでいます。→



←外来種のトウネズミモチ
の駆除を行っています。外
来種は繁殖力が強く、中々
減りません。

子どもたちも島に上陸して、目
で見て、種や苗を触ってみての
学習をして貰っています。→



←今は音楽を楽しむのを中心にフェスタを行っています。
たくさんの音楽仲間が集まり演奏し、楽しい時間を過ごして
います。

子どもたちを集めて、島の成り立ちや島の中の様子などを絵に
して、読み聞かせを始めました。大人が集まるだけでなく子ど
もたちにも楽しんで、島に興味を持ってもらうように！→



豆島の活動を地域だけでなく、県内一円や全国的にアピ
ールしようと対外的に活動を行いました。メンバーの片
寄俊秀先生の尽力により、県からは「猪名川下流域におけ
る生物多様性保全のための豆島とその周辺の植生改善と
環境再生活動」として県知事からの認定証を頂きました。
一方、全国で川に関係した活動している多くの団体が集
まり活動の成果を発表する「いり川・いり川づくりワーク
ショップ」では優秀賞こそ逃しましたが、入賞を勝ち取る
ことが出来ました。

環境活動団体票

だん たい めい 団 体 名	せいびじこういんかい むこっ子ロード整備実行委員会			
所在地	〒661-0043 尼崎市武庫元町3丁目5-4-502			
代表者	役職・氏名	会長 千木良 昌彦		
	住所	—		
連絡先	TEL	090-8215-9202	FAX	06-6437-3605
	E-mail	recorder.bell.fun@gmail.com		
	担当者氏名	栄國		
設立年月日	平成 17 年 5 月 25 日			
会員・構成員数	20 名			
団体の目的	むこっ子ロードと名付けた道路・水路・小・中学校のあまり利用していないスペースを地域の憩いの場とする。 また、清流や生きものと触れ合う空間にする。			
主な活動場所	むこっ子ロード			
主な活動内容	打ち水 拠点整備(花や樹木・水路・東屋・ビオトープ等) ホタルの飼育 伝統行事を伝承する季節のイベント(七夕・お月見・お花見等)			
安全対策	行事实施の場合は、保険等に参加している			
活動実績	打ち水 拠点清掃 花苗の植え付け 果樹の剪定 東屋・ビオトープ・ベンチ等の作成・設置 ホタルの飼育			
団体の HP	—			

その他 PR 等



《ビオトープ周辺で月見団子作り》



《みんなで花の苗植え付け》



《水路で水鉄砲の試射と打ち水》



《ホタルの飼育施設》



《お月見の灯籠》

環境活動団体票

だん たい めい 団 体 名	さと ヒメボタルの里サポータークラブ			
所在地	〒661-0982 尼崎市食満7丁目26-4 福本方			
代表者	役職・氏名	代表 弘川 よしえ		
	住所	—		
連絡先	TEL	090-4030-3833	FAX	
	E-mail	hukumo08@bca.bai.ne.jp		
	担当者氏名	事務局 福本 吉雄		
設立年月日	2019 年 10 月			
会員・構成員数	50 人			
団体の目的	尼崎市内に唯一生息している天然の蛍：ヒメボタルの保護・生息地の保全活動を市民参加でおこなう。ヒメボタルの保護を通して生物多様性についても考えていく。			
主な活動場所	農業公園、藻川・猪名川			
主な活動内容	・ヒメボタルの発光観察会 ・ヒメボタル幼虫調査 農業公園・猪名川河川敷 ・ヒメボタル生息地保全活動 農業公園竹林への竹囲い設置 猪名川河川敷の樹木伐採 ・国土交通省猪名川河川事務所や尼崎市との連携			
安全対策	各行事は行事保険に加入 活動場所の下見、指導スタッフの任務確認を実施 活動時はヘルメット&軍手を着用			
活動実績	猪名川での 幼虫調査			
団体の HP	http://morikyokai.sblo.jp/			

環境活動団体票

だん たい めい 団 体 名	む こ が わ りゅういきれんけい 武庫川づくりと流域連携を進める会			
所在地	事務所 宝塚市清荒神 2 丁目 1 9-1 6			
代表者	役職・氏名	会長 佐々木 礼子		
	住所	—		
連絡先	TEL	—	FAX	—
	E-mail	yosidahr@nifty.com		
	担当者氏名	事務局 吉田 博昭		
設立年月日	平成 19 年 4 月			
会員・構成員数	会員数 16 人			
団体の目的	武庫川流域の川づくり、まちづくりに寄与する。			
主な活動場所	武庫川流域全域			
主な活動内容	(1) 武庫川に関する調査研究事業 (2) 武庫川に関する広報事業 (3) 武庫川流域の住民および団体や事業者、行政機関との協働事業 (4) 事業推進に必要な学術知識、技術習得及び啓発に関する事業 (5) その他、上記武庫川に資する諸事業			
安全対策	体温測定、消毒、マスク着用 会議等にオンライン (Zoom など) を使用			
活動実績	(1) 武庫川ウォッチング…流域のいきもの観察その他 (2) 武庫川水系の水質調査及びすこやかさ調査 (3) 洪水痕跡調査、被害情報収集と調査、復旧状況の確認 (4) 機関紙「武庫のながれ」発行 (5) セミナー、フォーラム開催 (6) 宝塚市民講座講師派遣 (7) 武庫川関連公開会議傍聴 意見提言書提出 (8) 行政や流域の各種活動団体行事参加及び懇談			
団体の HP	武庫流会 http://2011muko.jimdo.com			

環境活動団体票

だん たい めい 団 体 名	む こ が わりゅういきけん 武庫川流域圏ネットワーク			
所在地	〒665-0062 宝塚市仁川3丁目11-4 遠藤 知二			
代表者	役職・氏名	代表 遠藤 知二		
	住所	—		
連絡先	TEL	—	FAX	—
	E-mail	mukogawaken.net@gmail.com		
	担当者氏名	遠藤 知二 白神 理平		
設立年月日	2011年7月9日			
会員・構成員数	団体会員 13 団体、個人会員 67 人（2025 年 1 月末現在）			
団体の目的	武庫川流域圏でのネットワーク機能を活かした各種情報の共有と発信を行い、川の治水と自然環境保全を目的とした活動。			
主な活動場所	武庫川流域（西宮市、宝塚市）			
主な活動内容	武庫川流域圏で活動している個人・団体等の活動情報の共有化と連携を図り、協働的取り組みが可能なネットワークづくりを目指しています。 ・HP や E メールを利用した各種の情報発信 ・武庫川の水辺の清掃と特定外来種オオキンケイギクの駆除 ・西宮市の津門川での水質汚染で失われた自然の再生活動 ・会員とゲストによる武庫川流域圏ネットワーク活動報告会 ・講演会などの企画 ・環境関連行事での講師担当やポスター展示 ・兵庫県主催の武庫川事業への参加			
安全対策	必要に応じて Zoom 利用、マスク着用、アルコール消毒、検温など			
活動実績	・武庫川河川敷お掃除会（2024 年 3 月、6 月、10 月） ・特定外来生物オオキンケイギクの駆除活動（4 月） 遮光シートによる駆除実験（兵庫県との共同）（3 月～） ・武庫川流域圏ネットワーク講演会（5 月）、活動報告会（11 月） ・津門川での水質汚染からの自然再生に向けての種々の活動 津門川での魚類生息調査（近畿大学、神戸女学院大学、西宮市、流域住民との協働作業）（10 月）・学術論文発表（11 月） ・環境パネル展（西宮市、宝塚市）出展（2024 年 5 月、2025 年 2 月） ・ひと博「共生のひろば」発表 2 件（2025 年 2 月）			
団体の HP	http://muko.jimudo.com			

その他 PR 等

2024年度における津門川の自然再生と魚類相復活の進捗

発表：〇北川哲郎・山本義和・細谷和海（武庫川流域圏ネットワーク）
共同研究：遠藤知二・白神理平（武庫川流域圏ネットワーク）、高橋大輔（神戸女学院大）、松沼瑞樹（京大総博）、曹澤邦明（西宮公会教会）、阪本義樹（西宮市役所）

1. はじめに

1-1) 津門川の流れ

- 兵庫県西宮市の南部に流れ、東川水系に連なる典型的な都市河川
- 流程約3.5kmの都市河川で、全区間がコンクリート三面張り構造
- 3つの水源に由来する水が流れる
 - ①武庫川本川からの百間樋水門を介した導水
 - ②仁川からの導水
 - ③山陽新幹線六甲トンネル内の湧水



図. 津門川の流れと調査地点

1-2) 津門川での自然再生事業

- 阪急西宮北口駅付近の段差へ階段型全面魚道の設置
 - ①2003年に階段型魚道を設置
 - ②2020年にたき部分への袋詰め玉石の設置
 - ③2023年に階段ブルへの袋詰め玉石と遡上補助ロープの設置
- プランター型の水生生植物育成地の設置
 - ①2003年に水生生植物育成地を設置
 - ②経年的な変化や度重なる増水の影響で、多くが損壊・機能低下中



図. 自然再生の取り組み
A: 水生生植物育成地
B: 経年劣化で破損した水生生植物育成地
C: 魚道設置前の落石工
D: 津門川に設置された全面魚道
E: 現在の魚道の状況

1-3) 津門川で発生した水質事故

- 津門川では、2018年12月と2021年2月の2回、魚類の斃死が発生
- 1回目：山陽新幹線六甲トンネル工事の現場から強アルカリ性モルタル材が流出し大量斃死が発生
- 2回目：原因不明の大量斃死が発生



2. 材料・方法

2-1) 魚道改良工事

- 2024年5月28日の大雨で流下した玉石の復旧
- 遡上補助ロープをより太径のものへと変更



2-2) 魚類採捕調査

- 2024年10月14日に実施
- 計17名による採捕調査を実施
 - ・タモ網×14本
 - ・サデ網×3本
 - ・投網×1基
 - ・仕掛針5本×1式（イカ切身）
- 直接採捕による調査時間
 - ・T1, T2, T3: 約30分×17名
 - ・ST1: 約15分×9名
- 仕掛針による調査時間
 - ・T3魚道直上のみ。10月13日18時設置～10月14日10時20分回収



図. 魚類調査地点

3. 結果

2-1) 魚道改良工事

- 2024年8月10日に施工を実施
- 5月28日に流下してしまった袋詰め玉石を復旧し、アンカーボルトで魚道本体に固定
- 遡上補助ロープの付け替え
 - 細径ロープは袋詰め玉石の固定に再利用

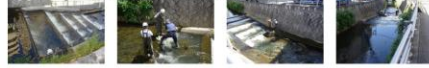


図. 2024年8月10日に実施された津門川の魚道整備・改良工事の実施状況

2-2) 魚類採捕調査

- 定点での調査では5目6科15種を確認した
 - その他、移動中・調査時間内にナマズ、ボラ、オオクチバス、を確認
- 2024年度調査ではヒナハゼ（淡水性両側回遊魚）が新規確認され、魚類の累計確認数は7目9科29種となった
- 水質事故以降に確認されていなかったニホンウナギ（降河回遊魚）とコウライニゴイ（純淡水魚）を約6年ぶりに再確認した

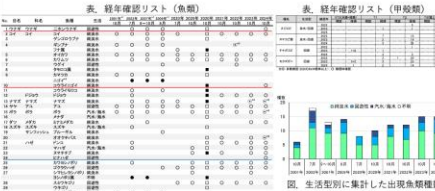


表. 経年確認リスト（魚類）
表. 経年確認リスト（甲殻類）
図. 生活型別に集計した出現魚類種数

3. 現状と展望

- ニホンウナギやコウライニゴイ、ナマズといった底生魚類の資源量の復活
 - 水環境はほぼ回復と言っているのでは？
- 暗渠化が進むT1上流の環境、それに伴う周辺の河床材の変化、水生生植物育成地の経年劣化
 - モニタリングの継続/順応的管理が不可欠
- 遡上補助ロープに引っかった沈水植物類の切れ落等への市民クレーム
 - 市民の津門川への関心の高さが背景？
 - 多様性保全と都市景観の両立が課題化



図. 遡上補助ロープに引っかった沈水植物の除去作業



図. 2024年の調査中に確認されたアユ。今年は数が少なかった気がする



図. 津門川で獲れたニホンウナギ (FAKU-211806)



図. 西宮市ミニミニ水族館で展示されるコウライニゴイ



図. 西宮市ミニミニ水族館で展示されるアユ

謝辞

本調査は、東野光一氏をはじめ武庫川流域圏ネットワークの皆様からの支援を受けて遂行された。魚類調査においては、西宮市役所、京都大学水産学研究所、神戸女学院大学、神戸動物園環境センターのメンバー諸氏にご協力いただいた。また、兵庫県阪神南直長センター・西宮土木事務所には、市民からの意見を反映した魚道改良計画の立案など、市民活動と連携した保全施策を御覧いただいている。なお、今回報告した採捕調査の一部は、コープこうべ環境基金からの助成を受けて実施された。厚く御礼申し上げます。

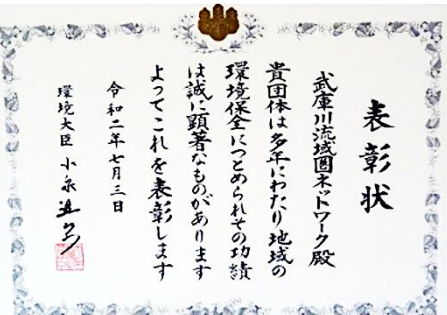
参考文献

- 北川哲郎・山本義和・細谷和海 (2024) 魚類学雑誌, 71: 257-262.
- 北川哲郎 ほか8名 (2024) 共生のひろば, 19: 23-26.
- 西宮市 (2010) 平成22年度 河川生物調査報告書. 西宮市環境学習推進グループ 編, 19 pp.
- 田井勉人 ほか4名 (2020) 兵庫陸水生物, 71: 45-50.
- 山本義和 ほか14名 (2021) 共生のひろば, 16: 161-164.



図. 2024年度の魚類調査参加メンバー

↑ひと博「共生のひろば」発表ポスター（2025年2月）



気候変動、生物多様性の低下、新たなパンデミックなど地球からのメッセージを真摯に受け止め、意識はグローバルに、行動はローカルにこだわり、流域圏ネットとしてこれからも活動を継続していきましょう。

私たち武庫川流域圏ネットワークは、2020年に環境省から団体として「地域環境保全功労者表彰」を受けました。会員皆さまのさまざまな活動や自治体・企業・学校ほか数多くの団体、個人からいただいた支援の足し算によるものと考えます。

環境活動団体票

だん たい めい 団 体 名	もり ヤギ森ぼうけんたい			
所在地	尼崎市南塚口町2丁目1番2-402			
代表者	役職・氏名	代表 渡辺 真理		
	住所	—		
連絡先	TEL	090-9697-3272	FAX	06-6422-4661
	E-mail	aoce_mari@yahoo.co.jp		
	担当者氏名	渡辺 真理		
設立年月日	2019年4月1日			
会員・構成員数	9名			
団体の目的	尼崎の森中央緑地にて森づくりの活動と体験学習			
主な活動場所	尼崎の森中央緑地			
主な活動内容	■あまがさき環境オープンカレッジの森とコープの森を育てる事業のサポート ■森づくりに興味を持ってもらえるような体験学習の企画とサポート			
安全対策	検温、マスク着用、手指アルコール消毒			
活動実績	<2024年度> ・4月 やってみよう木こり体験 間伐 ・6月 水辺に木を植えよう 植樹 ・8月 森の生き物モンスターをさがせ ・10月 森の恵みでピザづくり ピザ窯づくりにチャレンジ ・12月 森でほっこりサバイバル 森の草引き、火起こし、やきいも			
団体のHP	—			

その他 PR 等



環境活動団体票

だん たい めい 団 体 名	う ん ゆ か ぶ し き か い し ゃ は ん し ん し ゅ か ん し て ん ヤマト運輸株式会社 阪神主管支店			
所在地	〒660-0091 尼崎市中浜町 2 6 - 4			
代表者	役職・氏名	—		
	住所	—		
連絡先	TEL	—	FAX	—
	E-mail	j.koba@nekonet.co.jp s_yasuda@kuronekoyamato.co.jp		
	担当者氏名	小林 淳一 康田 理美		
設立年月日	1919 年 11 月 29 日			
会員・構成員数	165, 420 人			
団体の目的	ヤマトグループは、地球環境や地域の安全・コミュニティに関わる社会課題に対し、事業活動および企業市民としての様々な活動を通じて、共創による、フェアで、“誰一人取り残さない” 社会の実現に貢献します。			
主な活動場所	尼崎市、またその近隣自治体			
主な活動内容	・地域の小学校に向けた出前授業「環境教室」の実施 ・地域の幼稚園・保育園・小学校等に向けた「交通安全教室」の実施 ・その他、地域貢献活動に関する活動（清掃活動、サステナに関するイベント等			
安全対策	・小学校、幼稚園等への訪問時には、事前に打ち合わせを実施させていただき、安全に配慮してイベント実施を行います。			
活動実績	【2024 年度活動実績】 ・近隣自治体小学校への「環境教室」実施（13 回） ・地域清掃活動（6 月、11 月） ・エコあまフェスタ（2024 年 12 月） ・ココドコエコ（2025 年 3 月） ・その他、ショッピングセンター等でのイベント開催			
団体の HP	https://www.kuronekoyamato.co.jp/			

その他 PR 等

■クロネコヤマトの環境教室

楽しくワークショップも交えて、エコを身近で“自分事”に取り組めるコンテンツにしています。



■交通安全教室

横断歩道のわたり方やトラックの死角について楽しく学び
日常に潜む危険について関心を持ってもらいます。



■エコあまフェスタ

2024 年度に初参加しました。
大人の方にも、お子さまにも関心を持っていただける
コンテンツを展示しました。





環境活動団体情報紹介冊子

2025年3月発行

【作成・発行】

特定非営利活動法人あまがさき環境オープンカレッジ

〒661-0012

尼崎市南塚口町2丁目1番2-402号

TEL/FAX 06-6421-0544

※尼崎市(環境創造課)から環境活動団体紹介冊子の作成について委託を受けています。